

豊明市教育委員会 会議録
「定例会 令和6年4月」

令和6年4月11日（木）午後2時00分豊明市教育委員会4月定例会は、豊明市役所新館3階教育委員会室に招集された。

1 応招委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	藤 井 和 久	教育長職務代理者	：	長 山 加 代 子
委 員	：	青 木 睦	委 員	：	井 戸 貴 子
委 員	：	南 寿 樹			

2 不応招委員は、次のとおりである。

な し

3 出席委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	藤 井 和 久	教育長職務代理者	：	長 山 加 代 子
委 員	：	青 木 睦	委 員	：	井 戸 貴 子
委 員	：	南 寿 樹			

4 欠席委員は次のとおりである。

な し

5 会議事件説明のため出席を求めたものは、次のとおりである。

教 育 部 長	：	浅 井 俊 一	学 校 支 援 室 長	：	山 田 秋 男
学 校 教 育 課 長	：	秋 永 亘 正	生 涯 学 習 課 長	：	相 羽 敏 明
図 書 館 長	：	水 野 美 樹			

6 本会の事務に従事したものは、次のとおりである。

事務局（係長）石 川 拓 也、事務局（主事補）小 林 彩

本会事件は、次のとおりである。

議案

（１）教育委員会の活動の点検及び評価について（案）

（２）教育委員が兼任する各種委員の選任について

報告

（１）令和6年豊明市議会3月定例会月議会一般質問について

（２）令和6年度小中学校各主任等について

（３）令和5年度豊明市教育委員会下半期事業報告について

（４）令和5年度学校評価の結果について

（５）豊明市立小中学校管理規則に基づく室長の選任について

（６）図書館協議会委員の委嘱について

（７）教育委員会後援申請について

(8) 教育委員会への寄附・寄贈について

その他

- (1) 令和6年度小中学校四役について
- (2) 令和6年度児童生徒数及び学級数について
- (3) 人事異動に伴う教育委員会の新体制について

開会宣言 午後2時00分、4月定例教育委員会の開催を宣言。

会議録承認 3月定例会(3月19日分)の会議録について、承認する旨確認。

教育長 それでは、私の方から先回の定例教育委員会後の報告をさせていただきます。

3月の卒業式、4月の入学式と、教育委員の皆様にはお忙しい中、式典に参列していただきありがとうございました。委員の皆さんは、来賓として教育委員会告辞を述べられたかと思いますが、以前からこの教育委員会告辞の在り方について、個人的に思うことがありました。後ほど「その他」のところで、少し皆さんとお話をしたいと思います。

4月に入り、令和6年度がスタートし、各学校でも気持ちも新たにして新学期が始まりました。栄中学校で見つかっていなかった、校内フリースクールの専属職員も何とか見つかりました。運用については、当面は別室登校にくる生徒の対応にあたることになっていきますが、その後は学校に来られない生徒のためのフリースクールの運営も担っていただきたいと思います。そのための教室の改修なども必要になってきますが、いずれにしても、正解が見当たらない中での試行錯誤での取り組みになろうかと思っています。昨年の小中学校の不登校児童生徒の数が、ついに200人を超えました。学校に来られない子どもたちの居場所を少しでも作っていくために、教育委員会として何をしていけばいいのか、フレンドひまわりとの役割分担なども含めて、考えていかなければなりません。一方で、教育委員会だけで担うには限界があります。地域の住民も含めた、多様な担い手と協力関係を持ちながら、子どもたちとのつながりを作りたいとも考えています。実際に、不登校の小学生の子どもたちが、カラットで毎週木曜日の午前中に行われている高齢者向けの健康マージャンの場に参加して、お年寄りたちと卓を囲んでいるそうです。どんなきっかけでもよいので、人とつながっていれば、学校に戻る可能性は高くなると思っています。今カラットで、不登校の子どもたちの集まれる場を作るにはどうしたらいいのか、といった話し合いが自然発生的に、ゆるやかに進められています。こうした動きにも注視していきたいと思っています。

最後に、4月26日の豊明市現職教育講演会のご案内です。命の講演会というサブタイトルがついており、昨年、仙台市在住の高橋聡美先生にお越しいただき、栄中学校の教職員向けに講演をしていただきました。今年は、豊明市内の全小中学校の教職員が参加できるように、当日は午前中で学校の業務を終了させて、文化会館大ホールで開催することにしました。会場の定員に余裕がありますので、市職員や保護者の方などの参加も受け付けます。委員の皆様も、もしお時間があれば、ぜひご出席いただきたいと思います。

私からの報告は以上です。今の報告につきまして、ご意見ご質問等がありますか。

委員 カラットでの子どもたちの居場所作りについて、子どもたちの居場所を作るということはもちろん大事なことだと思いますが、逆に「あそこに行けば学校に行かなくていいんだ」というようなことにならないよう、どのようにけじめをつけていますか。

教育長 色々な意見が出るとはと思いますが、何が正解かもわかりませんし、多様な方法があると思いますので、色々な人と話をしながら、問題があれば解決していきたいと思っています。過去に、ゲームをきっかけに社会や人とつながることができた子がいたという話も聞いています。現場の声や

子どもたちの声を聞きながら、試行錯誤していきたいと思います。

委員 学校に行かなくていいとならないように、という意見はもっともですが、好きなことを通して人と接したり、お年寄りに相談したりすることで、自分の悩みは小さなことだったと気が付き、学校に行ってみようとなる場合があります。まずは家から出すという点では、この取り組みは良いと思います。ただ遊ばせるだけにならないように、子どもへの声掛けの方法をみんなで工夫していくべきだと思います。

教育長 やりながら良い方向を目指していくという形が良いのかなと思いますので、また情報が入りましたらご報告します。その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)

議 事 の 経 過

教育長 それでは議事に入ります。議案(1)「教育委員会の活動の点検及び評価について(案)」説明をお願いします。

学校教育課長、生涯学習課長、図書館長(資料第1号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 教育環境改善のための老朽化施設整備事業とは、具体的にはどのような事業ですか。

学校教育課長 令和5年度では、トイレの改修をメインに行いました。令和6年度では、正門のオートロック設置などを予定しています。補助金がもらえる環境整備事業を対象としています。

委員 「教育環境改善のための」とあったので、例えば、エアコンがついていない教室にエアコンを設置したり、プロジェクターを新たに設置したりすることで学習効果が上がる、というような事業かと思いましたが、そういう事業ではないということですか。

委員 そういった事業に限りません。補助事業に対しては評価や効果を公表しなければならないという要件になっているので、今回点検評価項目に入れさせていただきました。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、議案(1)「教育委員会の活動の点検及び評価について(案)」承認される方は、挙手をお願いします。(全員挙手)それでは、承認いたします。では、議案(2)「教育委員が兼任する各種委員の選任について」説明をお願いします。

学校教育課長 (資料第2号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 交通安全推進協議会委員は、年に1回会議があるということでよろしいですか。

学校教育課長 あると思いますので、その際には担当課からお願いのご連絡をさせていただきます。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、議案(2)「教育委員が兼任する各種委員の選任について」承認される方は、挙手をお願いします。(全員挙手)それでは、承認いたします。議案は以上となりますので、報告に移ります。報告(1)「令和6年豊明市議会3月定

例月議会一般質問について」説明をお願いします。

教育部長 （資料第3号に沿って説明を行う。）

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 新ジャンルの部活動とは、具体的にはどういったものですか。

教育長 例えば自転車部やeスポーツ部といった、今はないような種目の部活動になります。

委員 その指導者が確保できれば、部活動として導入することも可能であるということですね。

教育長 そうです。

教育部長 時系列としては地域移行が先になるので、新ジャンルの部活動の検討はその後になる、と回答していたと思います。

委員 市制50周年マラソン事業の目的を教えてください。

生涯学習課長 2年前に市制50周年を迎えていますが、コロナ禍で延期になっていたのを、改めて50周年のお祝いや、市のPRのために開催を予定しています。

教育長 50周年の記念事業として市民マラソンと市民合唱会があり、市民合唱会は来年度開催する予定で準備しています。市民が誰でも参加できるように企画しています。

委員 部活動の地域移行のメリットとデメリットについて、受益者負担という点が以前からずっと気になっています。今まで公教育で無料でできていた部活動が、大人の都合で地域に移行し、その代償としてお金がかかるようになるということは、子どもたちのスポーツをする権利を危ぶむのではないのでしょうか。子どもたちは自分でお金を稼げるわけではないので、親の経済的負担を考えてしまい、生活に困窮している家庭では、参加を自粛せざるを得ないと思います。地域移行にかかるお金は地方財政で賄うべきではないかと考えます。また、受益者負担の金額はどのように決めるのですか。

生涯学習課長 金額については未定です。他の団体はいくらにしているのかというところが一つの基準になるかと思っています。明確な基準があるわけではありません。

委員 子どもたちの声を聞き、部活動にかかるお金は無料にしてほしいと思います。

教育長 制度の検討にあたっては、部活動の地域移行には一定程度の受益者負担が必要でないかという話が出ています。金額については団体によって異なりますが、一般的には月に1,000円から3,000円ほどです。愛知県内の多くの市でも、受益者負担をとる方向で動いているのは間違いないかと思っています。一定の所得基準を下回る家庭には、相応の対応をする予定です。

委員 子どもたちの都合ではない働き方改革によって子どもたちの権利が危ぶまれるのは、違和感があります。

教育長 豊明市では、市長の指示もあり、子どもたちがスポーツをできるように何らかの処置をする方向で考えていますが、他の市町では、部活動を完全にやめ、代替りの処置がないところもあ

ります。その場合、受益者負担の問題以前に、スポーツをする機会すらありません。尾張部では、小学校に関してはほぼ部活動をやっておらず、反対に、三河では手厚くやっているところもあり、部活動はやめられないという空気があると聞いています。

委員 市町村によって違うことから、「豊明市に生まれてこなければよかった」ということにならないよう、自分の市に誇りを持てるような市政をお願いしたいです。

教育長 機会があれば市長にも直接話をします。

委員 外国人の子どもたちの現状についての質問は、現状を知りたいという意図だったのでしょうか。

教育部長 何か提案をしたいというよりは、現状を知りたいということだったようです。

学校教育課長 新聞の記事を見て、日本語教育が必要な子どもたちの多さを知り、豊明市はどのようなことをしていて、どのようなことが課題なのか質問したいと思われたようです。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして報告(2)「令和6年度小中学校各主任等について」説明をお願いします。

学校支援室長 (資料第4号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして報告(3)「令和5年度豊明市教育委員会下半期事業報告について」説明をお願いいたします。

学校教育課長、生涯学習課長、図書館長 (資料第5号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 非常勤一般職員研修の中の、各学校で行った授業研修について、参加人数が12名となっていますが、各学校から1名くらいしか参加していないということですか。

学校支援室長 研修に来られた方のうち、経験が浅い先生が全学校で12名いたということです。

委員 豊明中学校のテニスコートの工事の金額がかなり高額に感じますが、何にお金がかかったのか教えてください。

学校教育課長 まず地表部の土を取り、整地して、グリーンサンドを敷き、ネットや審判台等も撤去して新たな物を設置しました。こういったことを6面分行ったので、それなりの金額がかかりました。

委員 単純に整地しただけではないということですね。

学校教育課長 そうです。

委員 歴史民俗資料室はカラットの中にありますか。

生涯学習課長 カラットの中にあります。毎週金曜日と土曜日のみ開室しています。

委員 ICT推進委員会の意見交換の中で、学校で困っていることやICT化が進まない原因については、どのようなことが挙げられていますか。

学校教育課長 どのような話がされたか、詳細について一度確認します。

教育長 環境部では運用方法全般について扱うとありますが、授業のやり方などを話しているわけではないということですか。

学校教育課長 授業のやり方は授業研究部で取り扱っています。環境部では、端末にどのような機能があり、どのように運用していったら授業で効果的な活用ができるか、といったことを話合っていると思います。

委員 ICT推進委員会の会議では今どんなレベルで話し合っているか知りたいです。

事務局 環境部と授業研究部で若干メンバーは違いますが、内容にはっきりとした差はありません。12月1日の環境部の会議では、業者が来て、指導者用端末の動作不良についてのお詫びと、端末の使い方の説明を受けました。3月4日の授業研究部の会議は、先生たちの予定が合わなかったためオンラインで実施し、クロムブックで授業準備が可能かということについて、栄中学校の校長先生が検証の成果を説明していました。

委員 授業でどうやってICTを使っていこうか、先生たちがまだまだ悩まれているのだろうと感じます。また、タブレットの持ち帰りも進んでいません。持ち帰ることができれば、タブレットを連絡帳の代わりに使うなど、授業以外でも活かせる方法があると思います。他県では小学生でも普通に持ち帰っています。時間割が変更になったとき、今は親に連絡が来て、それを子どもに見せていますが、タブレットを持ち帰って、時間割がタブレットに直接反映されるようにしたらいいのではと思いますし、そういった議論がどうして出てこないのかなと思います。

教育長 ICT化が全く進んでいないのに、各部の会議が年1回というのは少ないと思います。もう少し頻繁に、少なくとも学期ごとには実施するよう、ICT推進委員会に働きかけてほしいです。

学校支援室長 わかりました。

委員 授業研究部の会議は30分ほどで終わったのですか。

事務局 本来の会議では、ICTが得意な取りまとめ役の先生が、良い取り組みなどを発表していますが、今回は先生たちのスケジュールが合わず、オンラインで30分ほどの開催となりました。

委員 学校間でICT化の進み具合の差があると思いますが、どこの学校が進んでいますか。

事務局 中学校では栄中学校、小学校では中央小学校が進んでいる印象があります。

委員 せっかく高いお金を出しているのに、もっと活かしていかないともったいないと思います。他の市町ではタブレットを持ち帰っているところもあるので、早くそういう問題をクリアして活用していけたらいいのかなと思います。教育委員会から活用を推進することはできますか。

教育長 学校支援室長から校長会等で伝えることはできると思います。今日いただいた意見をお伝

え願います。

学校支援室長 わかりました。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして報告(4)「令和5年度学校評価の結果について」説明をお願いします。

学校支援室長 (資料第6号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 中学校の不登校生徒への対応について、学校関係者評価委員会から「学校全体で模索してください」との意見がありますが、何か対応に不備があり、その改善を促しているものですか。

学校支援室長 そういったことではなく、一般的に不登校の生徒が増えているため、中学校でも対策を進めてほしいということだと思います。

委員 協同の学びについて、去年はどのような状況でしたか。

学校支援室長 コロナが明けたことで、コロナ禍に比べると随分子ども同士のコミュニケーションがとれるようになり、協同の学びが進んだと聞いています。学校訪問で行った豊明小学校では、2年生の児童がタブレットに自分の意見を書き込み、他の児童のタブレットでもその意見を見られるようにして授業を行っていました。このように、GIGAスクールとともに協同の学びを進めている学校もあります。

委員 スーパーバイザーの先生から、何か変化したことがあるか聞いていますか。

学校支援室長 スーパーバイザーからの報告によると、先生たちの協同の学びへの意識が高まってきており、他の先生にも広めてくれるような動きが出ているので、このまま続けていけば、豊明市でどんどん定着していくのではないかと見通しを聞いています。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして報告(5)「豊明市立小中学校管理規則に基づく室長の選任について」説明をお願いします。

学校支援室長 (資料第7号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして報告(6)「図書館協議会委員の委嘱について」説明をお願いします。

図書館長 (資料第8号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして報告(7)「教育委員会後援申請について」説明をお願いします。

学校教育課長、生涯学習課長 (資料第9号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 こどもの未来応援講座は、令和7年3月末までの間にどれくらい開催されますか。

学校教育課長 何回開催するかについては、主催者から提出された資料の中には記載がありません。

教育長 おそらくまだ日にちが決まっておらず、この期間のどこかで実施するということだと思います。その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして報告(8)「教育委員会への寄附・寄贈について」説明をお願いします。

学校教育課長 (資料第10号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)報告は以上となりますので、その他に移ります。その他(1)「令和6年度小中学校四役について」説明をお願いします。

学校支援室長 (その他資料①に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きましてその他(2)「令和6年度児童生徒数及び学級数について」説明をお願いします。

学校支援室長 (その他資料②に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きましてその他(3)「人事異動に伴う教育委員会の新体制について」説明をお願いします。

学校教育課長 (その他資料③に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、次回の教育委員会の日程についてお願いします。

学校教育課長 (5月24日(金)午後2時00分から5月定例教育委員会を、6月19日(水)午前10時00分から6月定例教育委員会を開催する旨提出。)

教育長 その他として、冒頭でも申し上げましたが、卒業式・入学式の教育委員会の告辞について私の方からお話させていただきます。私が最初に異動してきた時、告辞がないと卒業を認めないということになると申し伝えがあったのですが、調べてみると、特にそういった法令はなく、卒業の許可を出すのは学校長であるため、教育委員会告辞は古くからの慣習でやっているのだと思われます。以前は、市長や市の幹部職員、市議会議員も来賓として祝辞などを述べていましたが、主役はあくまで子どもたちと保護者と先生方で、あまり直接的に関係ない人が長々と祝辞などと言うのは適切でないことから、やめた経緯があります。コロナ禍で一昨年までは、教育委員会が各学校に行って告辞を述べるというのをやめ、告辞は紙での掲示や配付に留めていましたが、昨年の卒業式から復活しました。そもそも「告辞」という言葉がわかりづらく、他市町では「教育委員会のお祝いの言葉」という表現にしているところもあります。告辞を続けていった方がいいのか、続けるのであれば、「告辞」という言葉でいいのか、毎年同じような形式的な文面でいいのかといった、これからの告辞の在り方を考えたいです。今日結論を出すつもりはありませんので、秋くらいにまた皆さんに意見をお聞きします。今年中に来年の方針を決めたいと考えています。私からは以上です。

生涯学習課長 市制50周年マラソンの概要についてです。開催日は11月23日(土)です。開催場所は中京競馬場で、参加費は高校生以上が2,500円、小中学生は1,000円を基本と

します。種目はリレーマラソンなどを想定していますが、事業者の提案によって変更になるかもしれません。事業者の募集要項は４月１９日（金）に公開し、ゴールデンウィークの後に選考を行います。

委員 開催日前日の１１月２２日は県民の日ですが、大会準備要員の確保に支障はありませんか。

教育長 準備は基本的に業者がします。ボランティアは当日だけの業務をお願いしようと思っています。

委員 想定参加者数の３，０００人というのは、全種目の合計の人数ですか。

生涯学習課長 そうです。平成３０年に行われたマラソン大会の参加者がおおよそ３，０００人だったと聞いていますので、その数を想定人数としています。

委員 選定委員会というのは、どういう選定をするのですか。

生涯学習課長 委託事業者をどの事業者にするかという選定をします。

委員 想定人数を上回る参加者がいたらどうなりますか。

生涯学習課長 事業者と相談しながら、なるべく全員参加できるようにしたいと思っています。

教育長 他に何かございますか。

教育部長 お手元に二村山史という本をお配りしました。もともとは昭和２６年に二村山の保存会が発行したもので、今回、二村台学区の老人クラブである双峰クラブの元教員の方が復刻版を作られました。教育委員の皆様の分もいただきましたので、配付させていただきます。

教育長 その他にございますか。（なし）

閉会宣言 午後３時５７分、４月定例教育委員会の閉会を宣言。